

謹賀新年



未来を拓く「議会」へ

甲賀市議会議長 **利計 和利**

新年明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい初春をお健やかに迎え
のこととお慶び申し上げます。
昨年中は市議会に対しまして格別のご指導とご協力を賜り誠にあり
がとうございました。
私たちの任期も、残すところ10カ月となりました。議会の使命で
あります市の意思決定機関として、市行政の監視機能、立法・提案
機能を今まで以上に発揮するためには、議案審議の深化、議員間の討議・
議論をさらに活性化しなければならぬと考えております。
市民憲章前文の「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」の
建設をめざし、議会での活発な議論を通して、安全で安心して生活で
きる豊かなまちづくりの実現のため頑張つてまいりたいと思っております。
昨年10月、市の舵取り役として岩永市長が就任されました。
議員と市長は異なる選挙で選ばれるいわゆる二元代表制の下、市政
遂行に対する負託を受けております。車の両輪のごとく互いに付き添い、
離れすぎることなく適度な緊張感をもって、切磋琢磨して市民福祉の
向上、市政発展のために専心努力をいたす所存でございます。
社会の少子高齢化が進む今日、時に市民の皆様にとつても苦しい
施策の選択を迫られることもあろうかと存じますが、公正無私の決断が
できますよう、一層のご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。
平成29年が市民皆様にとりまして、幸多き年となりますよう議員一同
心よりご祈念申し上げます。



“オール甲賀”で前進

甲賀市長 **岩永 裕貴**

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年の10月、多くの方々からの力強いご支援により、甲賀市長に就任
させていただき2カ月が経過いたしました。皆様の信頼に応えられる
よう、就任時の気持ちを心に刻み、市長という重責に常に身を引きし
めながら、今年も全身全霊を込めて市政運営に取り組んでまいります。
さて、我が国が抱える人口問題は年を追うごとに深刻化しており、
全国の自治体で人口減少に立ち向かう持続可能な社会づくりが進め
られています。本市においても地方のことは地方で、地域のことは地域で
決めて行動する自主自立のまちづくりの実現に向けて、市民の皆様が
地域課題の解決に主体的に取り組んでいただく活動を支援させていた
だき、行政との協働によるまちづくりを積極的に推進していきたいと
考えています。
そのため、時代の変化を的確にとらえながら、現場主義を徹底し、
市民の皆様が見え、声が聞こえるところに向いて、課題の解決に
取り組んでいく考えです。
また、本市の交通インフラ等恵まれた資源を最大限活用するとともに、
秘めた高い潜在力を掘り起こし、市民活力を生み出すあらゆる施策を
集中して、合併時の目標であった10万人都市の実現に果敢にチャレンジ
してまいります。
本年も市民の皆様との対話を大切にしながら、「オール甲賀」のまちづく
りに全力で走り続けてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い
申し上げます。皆さまとともに、皆様にとつて幸多き1年であることをお祈り
いたします。